

「ねいろ」をテーマに、グランドピアノの調律ワークショップと和歌山ゆかりのプロ奏者5人が初集結するコンサートを開催

初めてクラシック音楽に触れる子どもや家族連れが楽しめる内容にこだわり、関心を持つきっかけに

図書館機能を中心とする複合施設「海南nobinos」（和歌山県海南市）は、6月24日（土）に「ピアノ調律ワークショップ～ピアノの『ねいろ』がうまれるところ～」を、7月1日（土）に「Nobinos Neuro Concert～ゆたかなねいろにふれるコンサート～」をノビノスホールで開催します。ワークショップや、和歌山県にゆかりのある本格的なプロ奏者5人が初集結するクラシックコンサートを通じて、様々な楽器が織りなす「ねいろ」に触れてもらえればと企画しました。どちらも、初めてクラシック音楽に触れる子どもや家族連れでも楽しめる内容にこだわり、音楽に関心を持つきっかけになればと考えています。

本の入り口である図書館が『音楽の入り口』をコンセプトに企画

クラシックコンサートを企画するきっかけとなったのは、「海南市ではこれまでクラシックコンサートはあまり開催されておらず、クラシック音楽に触れる機会が少ない」という利用者からの声でした。調べてみると、海南市では市民の皆さんが自ら行うイベントに支援する制度がありますが、令和元年度～3年度の3年間でクラシックコンサートの実績はわずか1件でした。また、一般社団法人海南市観光協会ホームページに掲載された海南市内のコンサートホールで開催されるクラシックコンサート告知も、同3年間でわずか1件でした。

そこで、本の入り口となることを目指す海南nobinosが、『音楽の入り口』にもなることをコンセプトに、クラシック音楽を気軽に楽しんでもらうため、ワークショップやクラシックコンサートを令和4年度より企画・開催しています。海南nobinosは、館内外を「海南の伝統色」で彩り、海南の風土や文化、魅力を知ってもらうきっかけにしたいと「色」にこだわっており、昨年度に続き今回のコンサートも音を聴覚化した「音色（ねいろ）」をテーマにしています。



海南の伝統色で彩った館内の様子

それぞれの楽器が奏でる「ねいろ」を楽しむコンサート

ワークショップは、グランドピアノの調律を間近に見学したり一緒に調律を経験したりする事で、グランドピアノが生まれたての「ねいろ」を取り戻していく様子を肌で感じて欲しいと願い企画しました。また、ワークショップの翌週に開催されるクラシックコンサートでは、グランドピアノ2台、ヴァイオリン、フルート、尺八を奏でる和歌山県にゆかりのある本格的なプロ奏者5人が初集結します。それぞれの楽器が奏でる「ねいろ」が何重にも折り重なり、観客一人一人が思い思いの『色』を感じてもらえればと思っています。また図書館では、イベントに合わせて6月24日と7月1日に、楽譜関係や、作曲家やその時代の本を展示する予定です。



参考

ピアノ調律ワークショップ ～ピアノの「ねいる」がうまれるところ～

日時：2023年6月24日（土）13：00～13：45

場所：ノビノスホール

募集人数：先着40名

募集期間：5月1日（月）～ 6月20日（火）

料金：無料

Nobinos Neiro Concert ～ゆたかなねいるにふれるコンサート～

日時：2023年7月1日（土）13：30～

場所：ノビノスホール

募集人数：先着200名

募集期間：5月1日（月）～ 6月20日（火）

入場料：中学生以上 1000円

小学生以下500円

未就学児は膝上に限り無料

■「海南nobinos」施設概要

名称：海南nobinos（カインアン ノビノス）

※「のんびりする」「のびのびできる巣」という意味

所在地：和歌山県海南市日方1525番地6

Access：JR海南駅より徒歩7分

開館時間：9：00～21：30

休館日：12月29日～1月3日

運営：指定管理者 TRC海南

代表団体：株式会社図書館流通センター（本社：東京都文京区 代表取締役社長 谷一文

子）

構成団体：株式会社明日香（本社：東京都文京区 代表取締役 萩野吉俗）

：大揚興業株式会社（本社：和歌山市新通2丁目 代表取締役社長 村田弘至）

施設内容：①図書館機能／蔵書冊数14万3647冊（うち絵本の冊数5万2526冊）※2023年4月末時点
②市民活動・生涯学習活動支援機能／ホール(最大254席)、多目的室×3、会議室×2、音楽練習室×1
③子育て支援機能／和歌山県内の公共図書館では初の常設有料託児室、乳幼児用の遊び場、屋外広場に隣接する保護者待機室など ④カフェ／スターバックス コーヒー 海南nobinos店（館内は全て蓋つき飲み物の利用可） ⑤広場

■来館者数関西一 “賑わう図書館”

海南nobinosは、図書館機能を核としながらも、ホール・貸館、子育て支援機能を持ち、広場のほか、スターバックスコーヒーも出店しています。図書館は、手に取れる冊数としては日本一となる5万冊の絵本を開架し、児童書、一般書、マンガなど親しみやすい図書を中心に揃えています。ぶつかっても怪我をしないクッション性の高い書架や、押し入れのような閲覧席、寝転んで本を読む読書の森や遊具など、遊びながら本に触れ、好奇心を高める工夫を随所に施しています。2020



年6月1日の開館以来、図書館に来るきっかけになるようなイベントも多数開催し、年間来館者数は59.7万人と、人口10万人規模の自治体の公共図書館と比較して関西一となります（日本図書館協会「日本の図書館 統計と名簿2022」より）。



本件に関するメディアからの問い合わせ先

海南nobinos 指定管理者TRC海南（担当：馬場・兼高）

〒642-0002 和歌山県海南市日方1525-6

TEL：073-483-8739 FAX：073-483-8738

E-mail: trc.kainan@trc-sp.jp

HP <https://kainan-nobinos.jp/>